

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第167回アンケート冬の暮らしと準備に関するアンケート

アンケート実施期間 2013年11月12日～12月10日

モニター総数 355名(男性84名 女性271名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターハイターネットアンケート

### ●アンケートまとめ

- 冬物衣料や冬物の商品を購入したり模様替えを意識するのは(北海道では10月下旬/全国では11月初旬)
- 暖房用品を使い始める時期は(北海道では10月下旬/全国では10月下旬～11月初旬)
- 意識をして「ホットメニュー」を食べる時期は(北海道では10月下旬/全国では11月初旬)
- 冬の準備には、「衣替え:85%」「防寒衣料の用意:77%」「こたつ・毛布などの用意:62%」
- 冬の節電では、「重ね着:59%」「主電源を切る:50%」「エアコンの設定温度:36%」
- 冬の生活で気を付けている事「風邪予防」「部屋の加湿・乾燥予防」「節電意識」

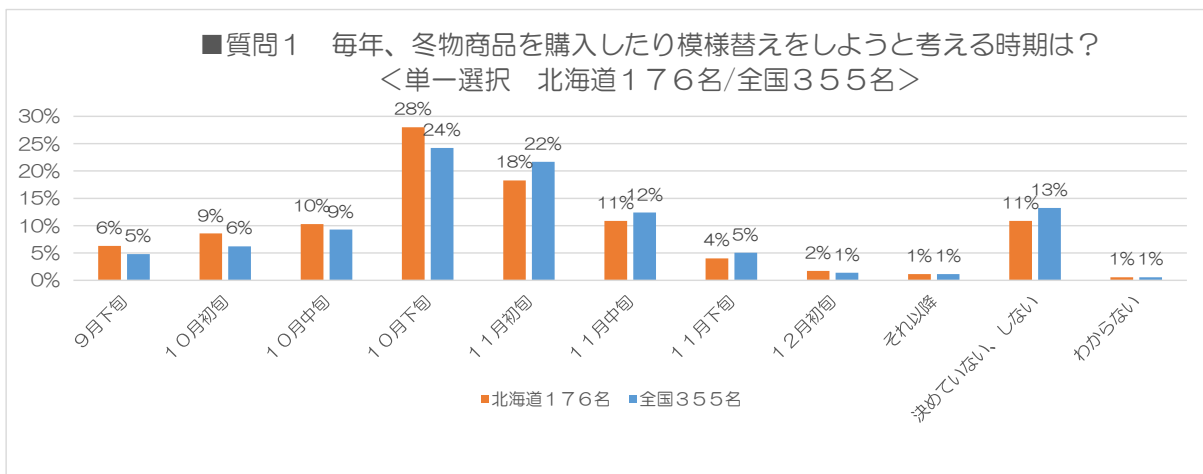
### ●アンケート項目

11月を迎え冬に向けての準備が本格的になります。

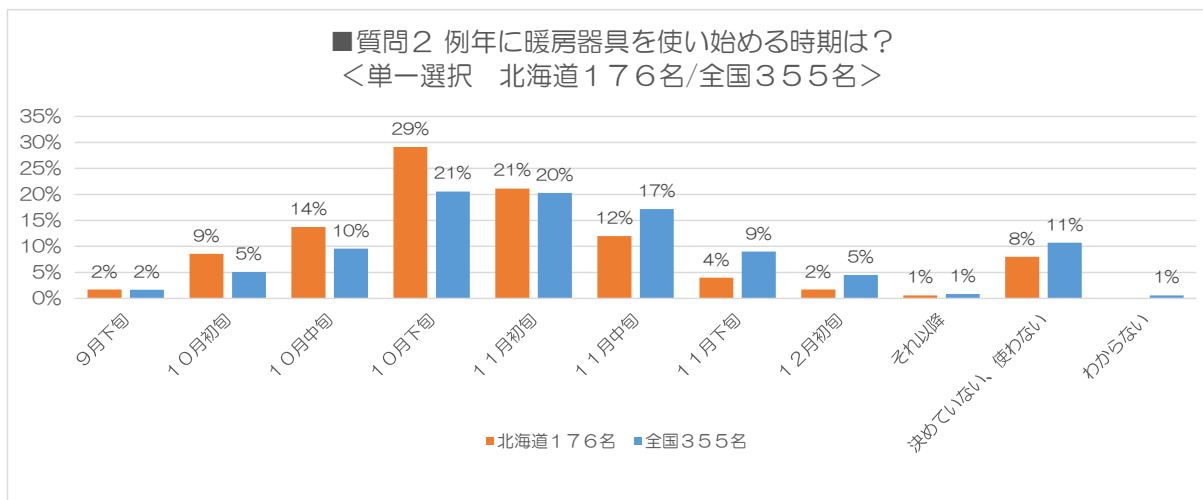
登録モニターの皆さんに、冬のくらしと暮らしの準備についてお聞きしました。

#### ■質問内容

- ①冬物商品を購入したり模様替えをしようとする時期は？
- ②例年に暖房器具を使い始める時期は？
- ③特に意識をして、お鍋や温かいものを食べる時期は？
- ④冬の準備には、主にどのようなことをされますか？
- ⑤冬のくらしの節電について、心掛けている事
- ⑥冬の生活の中で、気を付けていることはありますか？



冬物衣料や冬物の商品を購入したり模様替えを仕様と考える時期をお伺いしました。  
 全国(355名/うち北海道176名)を分けてグラフにしました。  
 9月以降、冬を意識して商品を買おうと考えたり、模様替えをしようと思う時期では、北海道では「10月下旬」がトップ。  
 全国では11月初旬がトップでした。  
 ※全国には北海道の数も含まれています。



暖房用品を使い始める時期についてお聞きしました。  
 北海道では、10月中旬に増えだし、10月下旬がトップ。  
 全国では、10月下旬と11月初旬が多くなっています。  
 ※全国には北海道の数も含まれています。

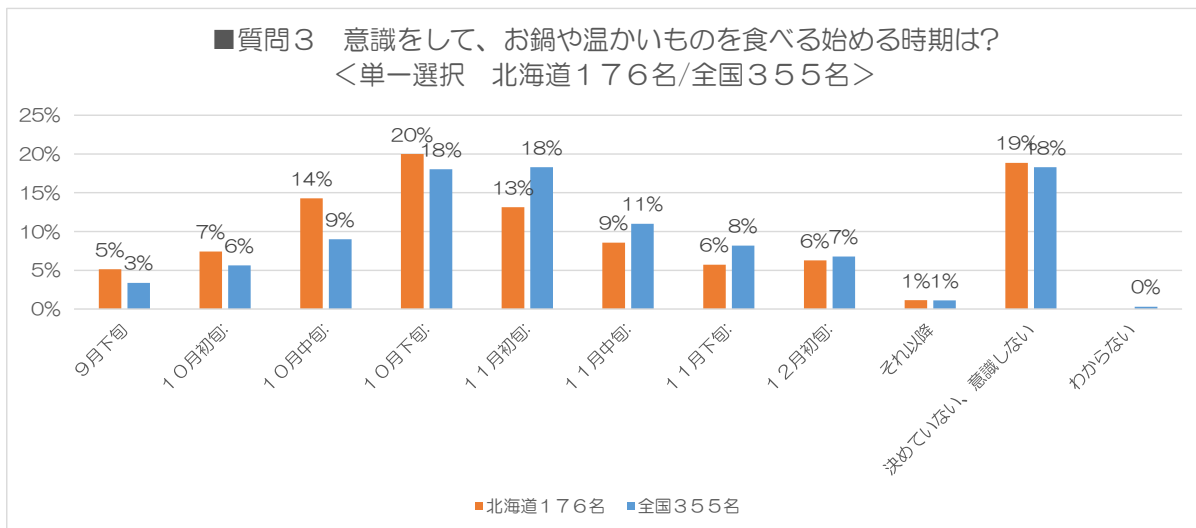
# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

## 第167回アンケート冬の暮らしと準備に関するアンケート

アンケート実施期間 2013年11月12日～12月10日

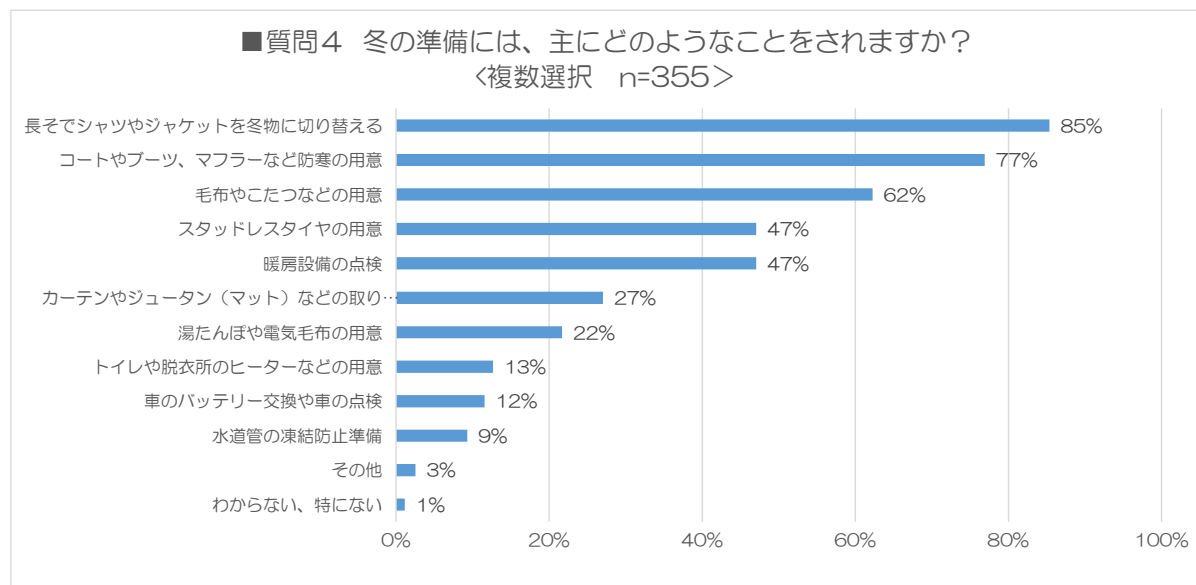
モニター総数 355名(男性84名 女性271名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターハイターネットアンケート



意識をして「ホットメニュー」を食べる時期をお聞きしました。北海道では10月下旬がトップ、全国では10月下旬と11月初旬が多くなっています。

※全国には北海道の数も含まれています。



- ・炬燵用の食べこぼし防止スプレーを買います^^;(40代:女性)
- ・ベランダの片づけ。プランターやチェアー、人工芝などを撤去します。(30代:女性)
- ・子ども達のコートやブーツのサイズ合わせ・切れなくなった物のお下がりの行き先を考える(30代:女性)
- ・車に関しては、タイヤのほかにブランケットや霜取りブラシを積んだり、冬用ワイパーを確認して、急な天候の変化に慌てないように準備しておく。ファッションについては、洋服の生地や素材に加えて色使いにも意識する。食材についてもイモやカボチャ、ネギ等を貯蔵して冬に備えています。(30代:女性)
- ・積雪が多い地区に住んでいるので 屋根からの落雪で窓ガラスが割れないように掃出し窓に外から防雪板を当てたり、暖房器具(FFストーブ)の排気管が埋もれないようにこれも板を添えたりしてます。(40代:女性)
- ・庭木の雪囲い・除雪道具の点検準備・機能性下着の準備・冬用のブーツや靴の準備(40代:女性)
- ・冬用の下着(ユニクロのヒートテック)や冬用のパジャマの補充、加湿器の用意(30代:女性)
- ・特に衣替えもしないし(衣料は極力少なくしている。一年分をタンスにいれている)夏物、冬物の位置を変えるくらい。(50代:女性)

冬の準備として行うことで多かったのは

1位：冬物衣料に切り替える(85%)      2位：防寒衣料の用意(77%)      3位：毛布やこたつ用意(62%)

4位：スタッドレスタイヤ(冬のドライブ)/暖房用品点検(47%)でした。

自由意見では、秋物の整理や処分の意見もありました。

# 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

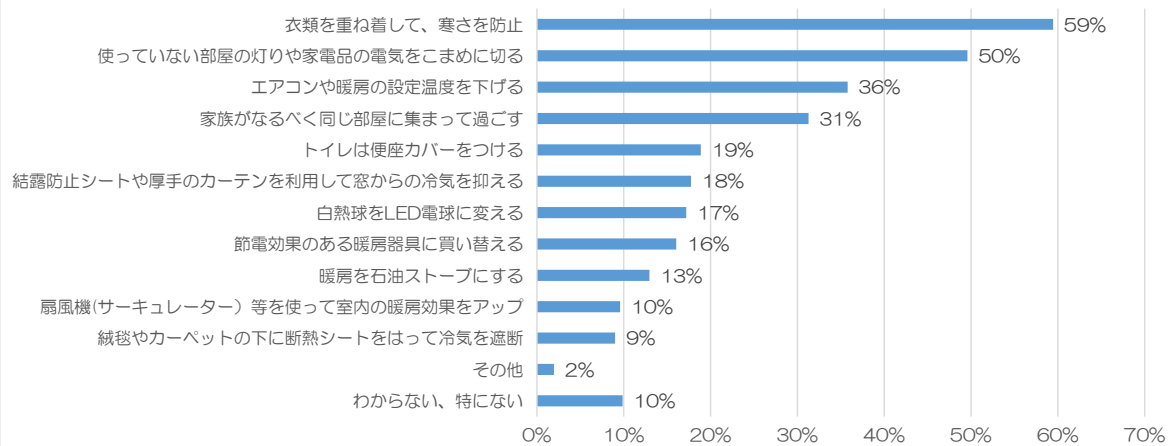
## 第167回アンケート冬の暮らしと準備に関するアンケート

アンケート実施期間 2013年11月12日～12月10日

モニター総数 355名 (男性84名 女性271名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターハイターネットアンケート

### ■質問5 冬の暮らしの節電について、心掛けている事、今冬にしてみようと思う事は？ <複数選択 n=355>



- ・夜は冷蔵庫の電源を切る。切っている間は、凍らせたペットボトルを冷蔵庫に入れておく。(50代:女性)
- ・早くねる(30代:女性)
- ・太陽が出ているときは部屋中のカーテンを開け(使っていない部屋でも)太陽からの熱を頂きます。しかも日が陰る前に閉めて暖かさをキープできるようにしています。(40代:女性)
- ・電気代節約のために厚手のモコモコ靴下とモコモコスリッパを出します。(40代:女性)
- ・ただ、カーテンについては、最近のレースのカーテンは紫外線と共に熱も遮断してしまうので、カフェカーテンとレースのカーテンを併用しています。部屋の中が見えない程度にカフェカーテンの高さを設定して、窓の上から太陽光が部屋に差し込むようにして、わずかな熱も取り込んでいます。(30代:女性)
- ・お鍋に生姜やタカノツメ等の体が温まるものを入れて、体の中からより温めて暖房器具を少しでも使用を抑えるようにする。料理に使用のお鍋を保温性の高いお鍋にする。(お鍋をいれる専用のポット?)(30代:女性)
- ・お風呂はなるべく、家族がまとまった時間に入浴する。料理は余熱を利用する。(煮物など)(40代:女性)
- ・ご飯は圧力鍋で炊く、早寝早起き、待機電力はなるべくカット(主電源から消すなど)、掃除機使用を減らしてほうき(30代:女性)
- ・温かいお湯やお茶を魔法瓶にいれて保温しておき、何度もお湯を作らなくてすむようにする。(30代:女性)

冬の暮らしの節電に関してお聞きしました。

1位：重ね着で寒さ防止(59%) 2位：使っていない電源を切る(50%) 3位：エアコンの設定温度(36%)  
4位：家族が同じ部屋で過ごす(31%) となっています。

自由回答では、非常に具体的な節電方法を書いていただいた方が多くいました。参考になる物も多くあります。

### ■質問6 冬の生活の中で、とくに気をつけていることはありますか(自由回答抜粋)

#### 【生活全般】

- ・火災に心配があるので、暖房器具や電化製品などのチェックをするようにする。(50代:男性:)
- ・乾燥しすぎないように、夜洗濯をしたり、濡れたバスタオルを部屋に干す。朝は結露対策に結露取りワイパーを使ったり、こまめに拭く。(30代:女性)
- ・転倒しないように気を付ける(40代:女性)
- ・日常使用している車に、非常時のためのスコップ、毛布を用意する。(60代:男性:)
- ・部屋の中の結露(湿度)と、冬の災害対策です。昨年(今年かな?)、災害用にホームセンターでストーブを購入しました。災害までいかないにしても、大雪や吹雪などの悪天候になった場合に慌てないよう、食料のストックも気をつけています。(30代:女性)
- ・布団乾燥機を使う加湿(30代:女性)
- ・雪で転ばないようにします。風邪をひかないようにします。(40代:男性:)

#### 【風邪・インフルエンザ予防】

- ・11月になったら医者に行って、「インフルエンザの予防注射」を必ず受けるように心がけています。(70歳以上:男性:)
- ・いつもやっていることですが、手洗い、うがいをしています。(30代:女性)
- ・のどの乾燥をしやすいので加湿を強めにしているようになったら体調がよくなり風邪を引きにくくなったので暖房も弱くてすむようになった(30代:女性)
- ・加湿やホットはちみつレモンを飲むなど咽喉のケアに気を付けます。だけど、毎年咽喉痛になやまされます…。(30代:女性)
- ・加湿器を使用して、空気が乾燥しないように気を付けている。(30代:女性)
- ・外出時は、マスクを着用して、風邪に気を付ける。就寝時は、肩や首、頭も冷やさないように気を付ける。(40代:男性:)
- ・子供が学校からインフルエンザなどをもらってくる時期なので、手洗いのあと、アルコール消毒したり、マスクを着用させる。(40代:女性)
- ・受験生がいる年は必ずインフルエンザの予防接種を受ける 外から帰ったら必ず、うがい、手洗いをする。(50代:女性)
- ・風邪予防にかんきつ類をとる(50代:女性)

## 北海道のくらしアンケート くらしく アンケートレポート

### 第167回アンケート冬の暮らしと準備に関するアンケート

アンケート実施期間 2013年11月12日～12月10日

モニター総数 355名 (男性84名 女性271名)

調査方法 全国のくらしく登録モニターへインターネットアンケート

#### ■質問6続き 冬の生活の中で、とくに気をつけていることはありますか (自由回答抜粋)

##### 【健康管理】

- ・お風呂はシャワーだけにせず、必ずお湯をためて湯船につかるようにしています。入浴剤も入れて湯冷めしないように気を付けています。(40代:女性)
- ・乾燥に気を付けて、冷えて体調を崩しやすいので部屋の中でできるストレッチや体操を朝や寝る前にする、お風呂は湯船にしっかりつかる(40代:女性)
- ・空気が乾燥しないように、加湿する。風邪予防に、積極的にビタミンCをとる。(30代:女性)
- ・風邪かなと思ったひき始めには、ハーブティーのエキナセアを飲んでます。よく効くと思います。グリュウワイン(ホットワイン)を購入しています(数本まとめ買い)。寒い時に体がポカポカ温まります。マグカップに入れて、レンジで温めるので手軽です。(50代:女性)
- ・北海道の冬は外も中もとても乾燥します。外ではマスクで湿気保持。室内では必ず加湿器を点けたり、ストーブに水を張った容器を乗せて加湿してます。乾燥から風邪をひくことが多いと思ってます。(40代:女性)
- ・風邪を引くと薬代とかがかさむので、夕飯は暖かい鍋を食べて風邪を引かないようにします。(50代:女性)
- ・冬は常時暖房を使用しますので空気が乾燥がち。毎年湿度を上げる事に一生懸命です(50代:女性)
- ・暖房を使うと部屋の中が乾燥してしまうので、加湿や空気の入れ替えなどをこまめにしたい(40代:女性)

##### 【衛生管理】

- ・とにかくカビが出来ない様に結露には気を遣います。あちは帰宅したら即洗面台に行き手荒いうがいします。夫は出張が多いのでマスクを(使い捨て)必ず。忘れない様にアタッシュケースに予備があるかどうかを確認してから出張に行つて貰います。それと買い物や行楽に行くとき除菌シートを持っていきます。(40代:女性)

##### 【節電】

- ・エアコン点けて毎晩寝ていたら、電気代がもの凄いな事になったので、電気毛布に切り替えました。節電意識を高めています。(30代:女性)
- ・愛知県から長野県に今春に引っ越しをしてきて初めて迎える冬です。長野は北海道と同じく特に寒さが厳しい上、プロパンガス使用のために光熱費も高いので、特に節電と節約を心がけています。少しでもエコと経済的にも助かるように夫婦でアイデアを出し合って実行しています。寝るときにはマスクをすると体があたたまりやすいうえ、乾燥も防げるので風邪予防にもつながります。料理には必ず体のなかから温まれるようにお鍋や汁物には特に生姜やタカノツメ、にんにくを入れてます。(30代:女性)
- ・厚着をして風邪予防をして、暖房費も節約する。(30代:女性)
- ・電気代を節約するために深夜電力の時間帯にできるだけ用事洗濯 ご飯を炊く 食事をするなどを済ませます(50代:男性:)

たくさんのご意見ありがとうございました。

特に多かったのは、風邪予防でした。「風邪をひくと医療費がかかるため」という回答も多くありました。

2番目は、お部屋の加湿と乾燥対策に関する意見も多くありました。

節電に関する意見も多くありました。冬の暮らしに節電を行う習慣は、もう一般的になったようです。